

目的とねらい

造形表現は太古以来、外界と人の内面のさまざまな葛藤を反映しながら継承されてきた創造活動です。初心者にもわかりやすく、一貫した実作指導を経て、作品発表までサポートします。

月2回の半期講座です。継続性を高め、制作のペースを早めることにより、レベルアップをめざします。

花を中心に、野菜、果物などの静物や風景にも取り組みます。
各回の最初に、ひとりひとりの前回作品の講評をします。継続受講も歓迎します。

会場

河原町学舎

定員

前期(20)・後期(21) 各25名
両方受講もできます。

受講料

前期・後期 各12,000円
(モチーフ代2,000円含む)

責任講師

田中 直子(新制作協会会員)

日程

前期、後期とも全8回 第1、第3金曜日13:30~16:00

持ち物

画材一式(スケッチブック・絵具・パレット・筆・鉛筆・練消しゴム等初回到説明)
初回は、スケッチブック(F4~F6サイズ)・鉛筆(H~2B)を持参



(日程等は一部変更になる場合があります)

回	内 容	前期(20)	後期(21)
①	造形表現を考える カリキュラムと画材案内 / 初めてのスケッチに挑戦	4/1 (金)	2022年 10/7 (金)
②	花のスケッチ 手元の花一輪、自由に描いてみる / 初歩的な水彩画技法を学ぶ	4/15 (金)	10/21 (金)
③	屋外スケッチ 戸外に出て自由に画材を見つけながら(雨天の場合、④と入れ替えます)	5/6 (金)	11/4 (金)
④	野菜のスケッチ 画材の特徴を知り、様々な表現技法を学ぶ	5/20 (金)	11/18 (金)
⑤	花の水彩画 絵を描く楽しさから、作品作りへ	6/3 (金)	12/2 (金)
⑥	新しいモチーフのスケッチ・作品のための準備 スケッチから作品の構成へ。そして創造的なイメージへ	6/17 (金)	12/16 (金)
⑦	仕上げに向かって 表現の広がりとしらべを知り作品完成へ・・・参加者同士の交流も	7/1 (金)	2023年 2/3 (金)
⑧	初めての作品展 あなたが描いた「作品」は、多くの人に見ていただく「発表」によって思いを伝えることができます。力を合わせて展覧会を企画・実現し、表現者の思いを広く伝えたい。 (館内にパネルを設置し作品を展示、一般公開します)	7/15 (金)	2/17 (金)